

2019年1月21日

各位

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社

**金融経済教育「株の力」が
経済産業省「第9回キャリア教育アワード」における「大企業の部 奨励賞」を受賞**

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社（取締役社長 荒木三郎）が社会貢献活動の一環として行っている金融経済教育「株の力」が、経済産業省が主催する「第9回キャリア教育アワード」（2018年度）において、「大企業の部 奨励賞」を受賞しました。

経済産業省では、次世代を担う人材育成に産学協働で取り組むため、キャリア教育を推進しており、今回当社が受賞した「キャリア教育アワード」は、本取組の一環として、産業界による優れた教育支援活動の取組とその効果を広く社会で共有し、こうした活動を奨励・普及・促進することを目的として、2010年度より創設された表彰制度です。

「株の力」は、当社と株式会社教育と探求社が共同で開発した中学・高校生向けの金融経済教育プログラムで、株式や証券市場・証券会社の機能・役割の理解を通じて、将来を担う次世代の金融リテラシーを高めることを目的とし、本業を通じた社会貢献活動の一環として2014年より取り組んでいるものです。これまでに受講した生徒数は、延べ50校、4,000人を超えます。

このプログラムに参加する生徒たちは、当社のインターンとして課題に取り組みます。授業はグループワーク形式の全5回で、「株」の仕組みや機能について、クイズやゲームなどのアクティビティに取り組みながら体験的に学び、その成果を新聞広告として表現します。学習を通じて、情報収集・活用力、チームワーク力、プレゼンテーション能力等の「21世紀型スキル」の習得にも役立つ内容となっています。

当社はMUFGグループの一員として、引き続き本業を活かしたCSR活動に力を入れて取り組んで参ります。



受賞の様子



授業風景